

ターゲット別魅力情報発信事業（介護事業者向け）

2020年9月15日

株式会社シルバーウッド

株式会社Blanket

一般社団法人FUKUSHI FOR

CONVIVIALITY

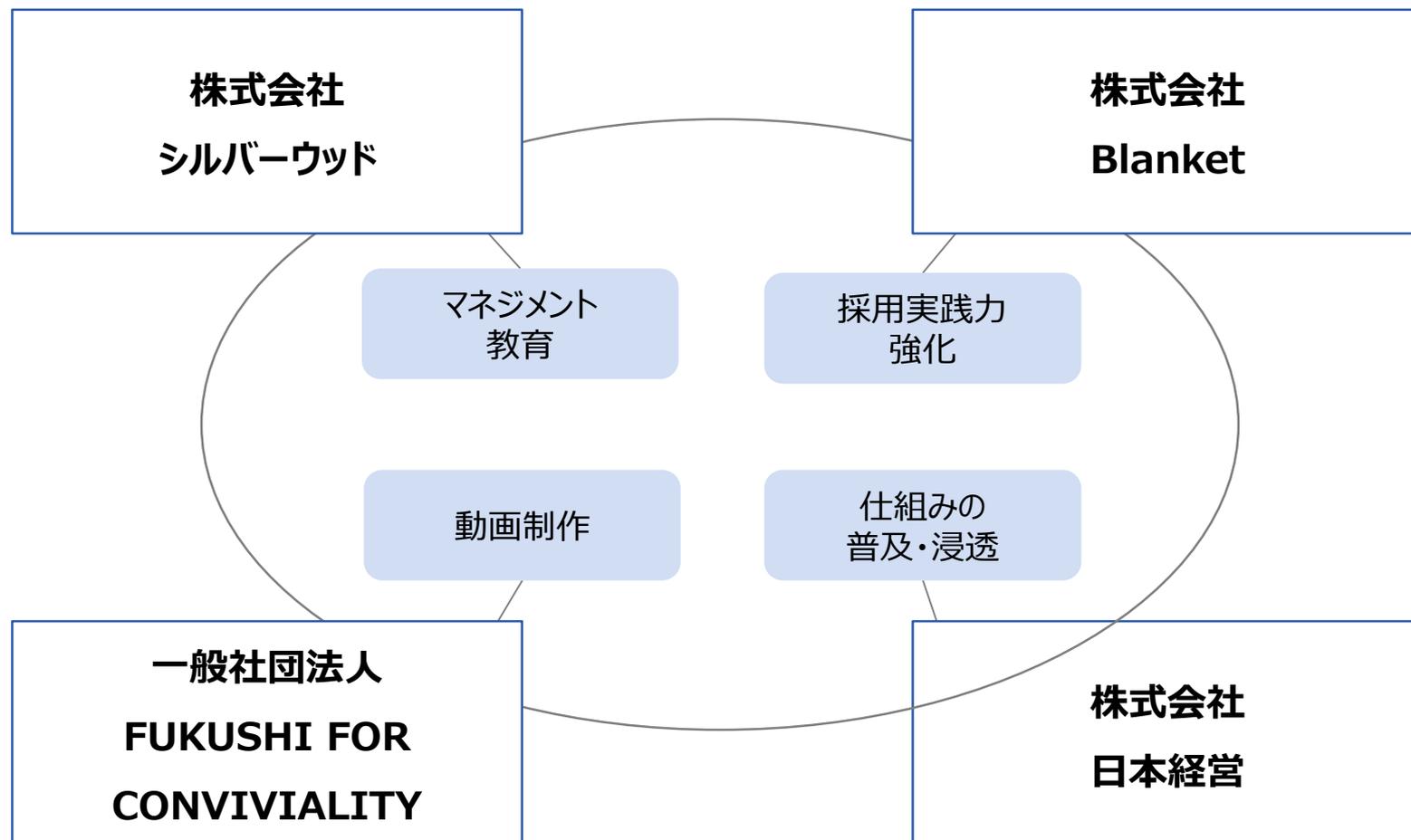
株式会社日本経営

目次

1. コンソーシアムでの取り組み
2. 事業の全体像・意義・目的
3. 各事業の内容
4. 各事業の主要成果
5. 事業内での具体的な実施事項
6. 企画委員会と会議日程
7. 実施スケジュール
8. 令和2年度事業の成果物及び将来的な成果物の活用・展開計画

1. コンソーシアムでの取り組み

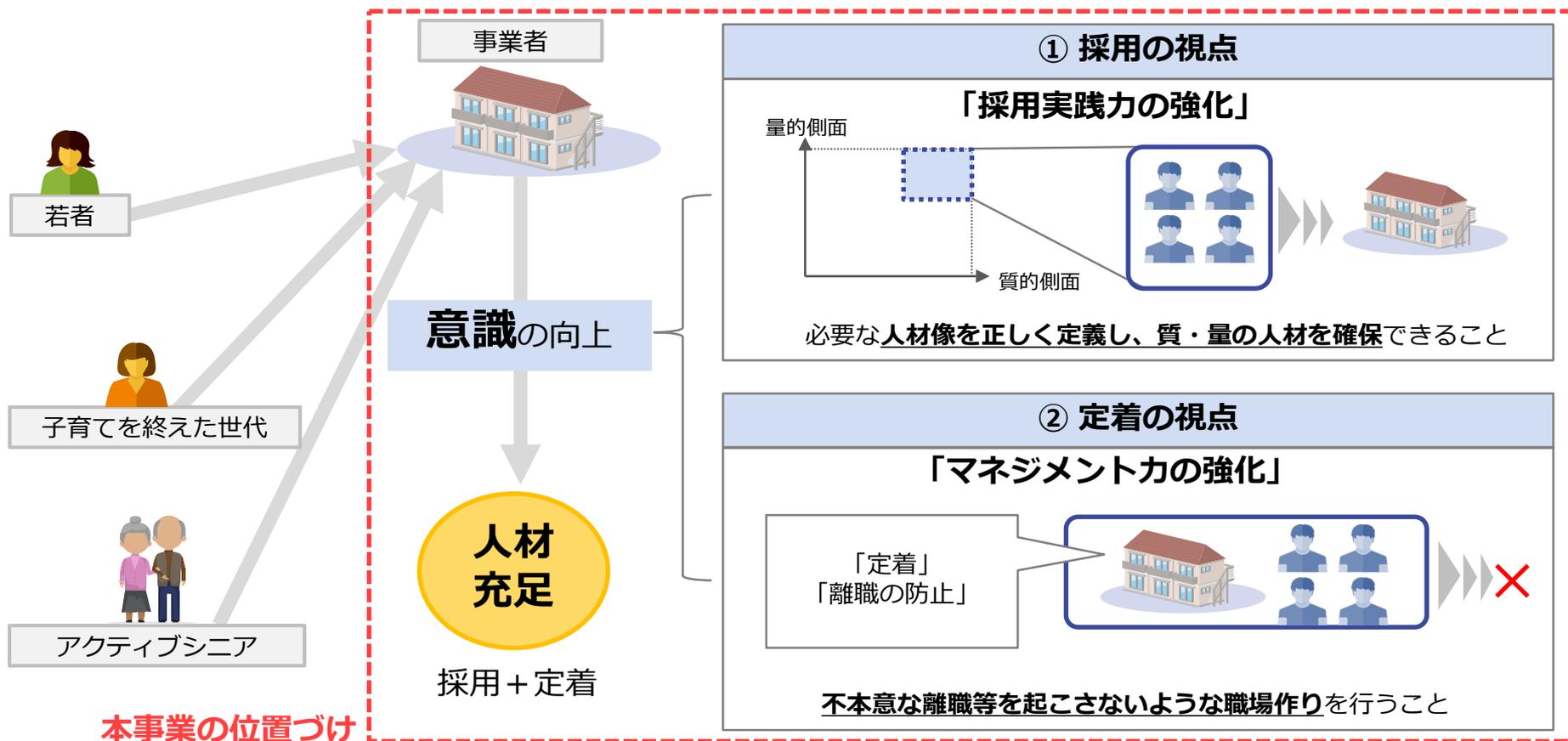
四団体がそれぞれの強みを活かし、連携して事業を実施することにより、介護・福祉業界の人材確保に対する支援を行います。



2. 事業の全体像・意義・目的

介護業界全体における介護人材の充足を目的とし、以下の2つの事業を実施します。

- ①新たに介護職として働く人を増やすこと（採用力向上）
- ②現在働いている介護職員が継続的に働き続けることができる（マネジメント力向上（定着））



3. 各事業の内容

(1) 介護の目的と原理の理解、
組織マネジメント力向上支援事業

ケアマネジメントと 組織マネジメントの理解

ケアと組織マネジメント（VR活用）、それぞれの原理原則を理解し、介護人材のトータルマネジメント力向上を図る。また、それらをコンテンツ化することでより多くの人々が学べる機会を作る。

(2) VR体験を活用した組織マネジメント力
向上支援事業

VR活用による 組織マネジメントの理解

VR体験を通じて、研修参加者が組織マネジメントの原理原則を理解し、職場で実践できるようになることを図る。また、地域で研修を行えるファシリテーターの育成も行う。

(3) 介護事業者の採用実践力向上支援事業

研修を通じた採用実践力の向上

介護事業者を対象に、採用に必要な基本的な視点を学ぶプログラムと、実践をサポートするプログラムで、「採用実践力がある組織」作る。

(4) 各種認証制度の取得促進や
ICT等の活用促進支援事業

各種認証制度やICT等の周知と活用促進

都道府県単位で行われている各種認証制の周知及び取得促進、事例紹介やICT等の活用の事例紹介を行う。

4. 各事業の主要成果

事業	内容	主要成果
(1) 介護の目的と原理の理解、 組織マネジメント力向上支援	研修事業	<ul style="list-style-type: none">・研修参加後の理解度の変化・現場での行動実践内容
	動画・小冊子事業	<ul style="list-style-type: none">・小冊子・動画の配布数・閲覧数・小冊子・動画閲覧後の意識変化
(2) VR体験を活用した 組織マネジメント力向上支援	研修事業	<ul style="list-style-type: none">・研修参加後の理解度の変化・現場での行動実践内容
(3) 採用実践力向上支援	ベーシックコース	<ul style="list-style-type: none">・受講後の理解度の変化・受講後の行動実践内容
(4) 各種認証制度の取得促進や ICT等の活用促進支援事業	研修での情報発信	<ul style="list-style-type: none">・認証制度に関する認知度向上・事業所内でのICT推進の必要性の認識度合いの向上

5. 事業内での具体的な実施事項

(1) 介護の目的と原理の理解、組織マネジメント力向上支援事業

- 本事業の全体像を示しています。

事業	プログラム	日程	事業概要
研修事業	介護の目的と原理 講師：飯田 大輔 氏	大阪開催：11月28日、29日 東京開催：12月12日、13日	介護の仕事の「目的と原理」を問い、目的に基づいたマネジメントを行えるような管理者の育成を図る。
	マネジメントの原理原則 講師：下河原 忠道 氏	大阪開催：12月5日、6日 東京開催：12月19日、20日	組織マネジメントの原理原則を理解し、現場で実践できるような管理者の育成を図る。
	フォローアッププログラム 講師：調整中	大阪開催：1月23日、24日 東京開催：2月6日、7日	研修受講後、職場での実践を通して、得た気づきや悩みについて、フォローアップする機会を設け、更なる学びの深耕と実践のサポートを図る。
動画制作事業	科学的介護の思考過程	完成予定：2月下旬 リリースイベント：3月20日	科学的介護の思考過程を詳細に記録したドキュメンタリー動画作成する。 これにより、介護職員が利用者のケアにあたる上での、実践プロセスを理解するきっかけとすることを図る。
小冊子制作事業	介護の目的と原理	完成予定：2月下旬 リリースイベント：3月20日	「介護の目的と原理プログラム」でお伝えする介護の目的と原理や身体機能の仕組みの内容について、介護現場で活用できるツールを作成する。

5. 事業内での具体的な実施事項

(2) VR体験を活用した組織マネジメント力向上支援事業

- ・ 本事業の全体像を示しています。

プログラム

開催場所・日程

事業概要

ファシリテーター研修

- ・ web開催（2回）：調整中

マネジメントスタンダードプログラム開催に先駆け、全国の都道府県からマネジメントスタンダードプログラムの研修を実施するファシリテーターを排出するためのファシリテーター育成プログラムを実施します。
それにより、来年度以降の広がりを作るだけでなく、より各都道府県が当事者意識を持って実施するきっかけを作ります。
実際に、6拠点（北海道、茨城県、千葉県、奈良県、滋賀県、沖縄県） + web2回開催の中でファシリテーターを担っていただきます。

マネジメント研修

- ・ 北海道：調整中
- ・ 茨城県：調整中
- ・ 千葉県：調整中
- ・ 奈良県：調整中
- ・ 滋賀県：調整中
- ・ 沖縄県：調整中
- ・ web開催（2回）：調整中

前年度のMSP（マネジメント・スタンダード・プログラム）に基づき改善を行い、VR体験を通じたケースメソッド型のマネジメント理解の場とします。
なお、開催地は「介護需要が高く、離職率も高い都道府県かつ協力的な事業者で繋がりのあるところ」を選定しています。

フォローアップ研修

- 東日本（2ヶ所）：調整中
- 西日本（2ヶ所）：調整中

研修受講者を対象にして、任意のフォローアップ研修を実施します。フォローアップ研修では、マネジメント研修を通じて現場で実践した内容を振り返り、今後の取り組みをサポートします。
また、単なるフォローアップ研修だけでなく、パートナー事業者の施設見学もかねて実施することにより、参加者の知見を広げます。

5. 事業内での具体的な実施事項

(3) 介護事業者の採用実践力向上支援事業

- 本事業の全体像を示しています。

	プログラム	日程	事業概要
ベーシック コース	01.採用活動の基礎理解	1期：11月4日 2期：12月4日	採用活動における基本的な視点理解（採用計画・母集団形成・採用手法・市場分析等）を学び、自社の採用活動の課題解決の視点を学びます。
	02.採用計画の立て方	1期：11月18日 2期：12月18日	採用計画の骨子となる「採用したい人物像」を明確にすることで、戦略的・効果的な採用計画の立て方を学びます。
	03.採用マーケティング・PR	1期：12月2日 2期：1月8日	求職者に自社の存在を知ってもらい、興味・関心を持ってもらうために、一体何をすればよいか、採用PRの考え方や手法について学びます。
	04.ターゲットに合わせた採用企画	1期：12月16日 2期：1月22日	求職者に「ここで働きたい」と思ってもらうために、オンライン・対面での情報発信、選考時・選考後のアプローチ方法など、コンテンツの作り方を学びます。
	フォローアッププログラム	1月28日 2月18日 3月26日	参加法人向けのオンライン質問・相談会を実施し、活動実践時の課題・疑問を解消します。
アドバンス コース	採用活動のオンライン化	1月29日	説明会、面接・選考、施設見学、内定者フォローなど、採用活動をオンライン化する上での大切なポイントを学んでいきます。
	withコロナ時代の新卒採用企画	2月10日	新型コロナウイルスによって大きく変化した新卒採用市場や学生の意識について理解し、これからの新卒採用活動で介護・福祉事業者に求められる視点を学びます。
	採用広報・PR力向上	2月24日	なかなか関心を持ってもらいにくい介護・福祉業界で採用を成功させるためには、広報力・PR力の向上が必要です。採用広報成功のための基本的な視点を学びます。

5. 事業内での具体的な実施事項

(4) 各種認証制度の取得促進やICT等の活用促進支援事業

- ・ 本事業の全体像を示しています。

プログラム

概要

詳細内容

事業者へのアプローチ

①先駆的な取り組みを実施している事業者の選定

各種認証制度や業務効率化を積極的に推進している事業者を選定し、事例化に向けた準備を進めます。先駆的な事業者として、「各種認証制度を積極的に活用している事業者」「ICTやロボットなどの導入を推進している事業者」を基準に全国で4法人程度を選定します。

② 先駆的な取り組みを実施している事業者への取材・事例化

選定した事業者の取り組みに対してインタビューを行い、取り組みがどのような効果につながっているかを整理します。また、それらを各種研修会で紹介できるように事例にまとめ、参加者にとっての有益な内容に組み立てます。

③ 各種研修会での事例紹介および事業者による登壇

各種研修プログラムの冒頭にて、対象事業者の事例紹介を行い、各種認証制度やICT等の普及に向けた意識付けを行います。必要に応じて対象事業者に研修プログラムに同席いただき、自社の取り組みを紹介いただきます。

都道府県へのアプローチ

④ 都道府県に対する人材確保・定着に係る認証制度の意識調査

都道府県における人材確保・定着に向けた認証制度の窓口担当者に対し、認証制度に対する課題意識や周知・発信に向けた考えを電話・メール等で確認し、現状を把握します。

⑤ 各種研修会での人材確保・定着に係る認証制度の紹介

各種研修プログラムの冒頭にて、都道府県における人材確保・定着のための認証制度を紹介する時間を設け、特徴やメリットを参加者に伝えます。

6. 企画委員会と会議日程

企画委員会 (五十音順)



飯田 大輔
社会福祉法人 福祉楽団
理事長



石本 淳也
一般社団法人
熊本県介護福祉士会
会長



伊藤 達矢
東京藝術大学 美術学部
特任准教授



大崎 雅子
全国社会福祉法人経営者協議会
福祉人材対策委員会
PR戦略特命チーム チームリーダー



菊井 徹也
一般社団法人高齢者住宅協会
副会長



下河原 忠道
株式会社シルバーウッド
代表取締役



馬場 拓也
社会福祉法人 愛川弼寿会
常務理事



堀田 聡子
慶應義塾大学大学院
教授



山根 純佳
実践女子大学
人間社会学部 准教授

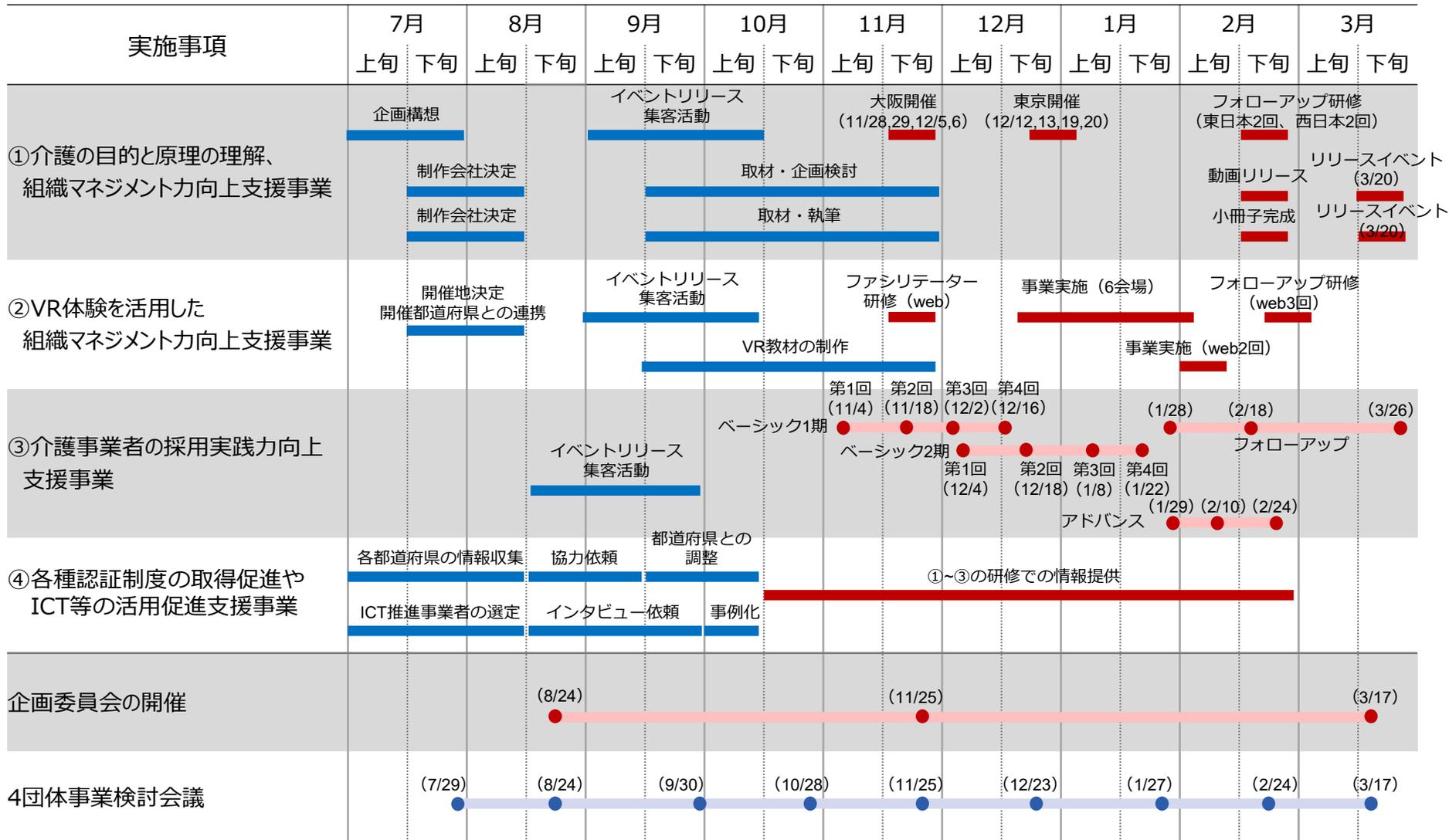
企画委員会

開催	日時
第1回	8月24日 18:00～
第2回	11月25日 18:00～
第3回	3月17日 18:00～

四団体連携会議

開催	日時
第1回	7月29日 18:00～
第2回	9月30日 18:00～
第3回	10月28日 18:00～
第4回	12月23日 18:00～
第5回	1月27日 18:00～
第6回	2月24日 18:00～

7. 実施スケジュール



8. 令和2年度事業の成果物及び将来的な成果物の活用・展開計画

事業	成果物	成果物の活用・展開計画
(1) 介護の目的と原理の理解、組織マネジメント力向上支援	<ul style="list-style-type: none">・介護の目的と原理研修資料・組織マネジメント力向上研修資料・「介護の目的と原理」小冊子・「科学的介護の思考過程」動画	<ul style="list-style-type: none">・研修資料の活用計画は検討中である。・小冊子は介護現場の職員が見れるように配布する。・制作した動画はYouTube等の動画サイトで閲覧可能な状態にする。
(2) VR体験を活用した組織マネジメント力向上支援	<ul style="list-style-type: none">・マネジメントプログラム（研修資料）	<ul style="list-style-type: none">・研修資料は、ファシリテーターが地域でマネジメント研修を行う際に、使用できるよう検討中である。
(3) 採用実践力向上	<ul style="list-style-type: none">・採用数・応募数の増加、離職の防止を実現する採用プログラムパッケージの構築➢ 具体的な成果物としてはアンケート結果及び報告書を想定	成果の出るプログラムパッケージを構築し、次年度以降は全国の介護事業者の採用力向上に繋がっていきけるよう、各都道府県への展開に向けたアプローチを行う。
(4) 各種認証制度の取得促進やICT等の活用促進支援事業	<ul style="list-style-type: none">・認証取得・ICT導入事業者の増加を通じた、認証化・ICT取り組みのメリット構築➢ 具体的な成果物としてはアンケート結果及び報告書を想定	本年度の取り組み事例を通じて、介護職を志す者の参入や、介護職員の離職防止、定着促進及び介護業界のイメージアップ制度の普及展開を全国単位で推し進めていく。